独自の技術で宇宙の魅力を伝える天体望遠鏡の国内トップブランド

株式会社
ビクセン

埼玉県
所沢市東所沢５－１７－３

1954年（昭和29年）設立
TEL　04-2944-4000

http://www.vixen.co.jp

代表取締役社長
新妻　和重

一般向け天体望遠鏡において世界初となる天体自動導入装置を開発するなど、
ユーザーのニーズに応える形で技術開発を進める総合光学機器メーカー。

天体望遠鏡の国内トップメーカー

SXDシリーズ

　１９４９年創業の老舗光学機器メーカーである同社は、１９７６年に国内で初めてダイキャストによる本格的赤道儀式架台を発売して以来、コストパフォーマンスに優れ、初心者にも扱いやすい天体望遠鏡を作り続けている。独自に設計・開発を続けている同社は、１９８４年に世界初のアマチュア向け天体導入装置「スカイセンサー」を発売し、最近では２００３年に世界初の大型カラー液晶ナビゲーション機能付赤道儀式架台「ＳＸシリーズ」を発売した。
同商品は、現在でもオリジナリティーの高い製品として、世界中で支持されている。

進化する天体望遠鏡開発

ウォームギヤ

　赤道儀式架台「SXシリーズ」以降も、同社は製品の性能向上を図った「SXDシリーズ」を開発するなど研究開発に力を注いでいる。中でも、赤道儀式架台の心臓部であるウォームギヤの機械的精度向上とウォームギヤのモータ制御プログラムの改良という機械系と電気系の両面からの研究開発アプローチが、同社製品の性能向上を強く推し進めている。

理科振興、天文普及に貢献

　「感動を伝える会社」を企業理念としている同社は、天体望遠鏡を造るだけでなく、ユーザーにより多くの機会に製品を使用してもらい、天文の楽しさを体験してもらえることを目指している。製品には、取扱説明書だけでなく、星空ガイドブックや星座早見盤などを同梱して、初心者にもわかりやすく天体観測ができるよう配慮している。
　また、地元の小学校などにおいて、ボランティアで天体観望会を開催するなど天文普及活動にも積極的である。